

JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.148)

1. PCB処理安全監視委員会について

7月12日(火)に、平成28年度第1回「豊田市PCB処理安全監視委員会」(主催:豊田市)が豊田PCB処理事業所で開催されました。

今回の監視委員会では、JESCOからは東海地域にあるPCB廃棄物の処理完了に向けた年度別の処理予測量等の説明を行い、今後新たに出てくるとされる処理対象物量を推定した上で、PCB廃棄物処理基本計画に定められたJESCOの計画的処理完了期限までに処理を完了することが出来る状況であることを確認していただきました。また、今後速やかに、未だJESCOに登録されていないPCBを使用した電気機器の掘り起こし調査を実施し、処理すべき対象物の数量を確定していくことが重要であるとの認識を委員会において確認いたしました。

また、豊田PCB処理事業所での操業状況や運転廃棄物の処理状況の報告等に加えて、6月に洗浄工程においてPCBを含まない洗浄油の工場建屋内での漏洩についての対応状況も報告しました。

豊田市からは豊田PCB処理事業所への立入検査結果等についての説明がありました。

そして、環境省からは、PCBの早期処理完了に向けたPCB廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法の改正内容が説明されました。



2. 安全大会の開催

7月1日(金)に豊田PCB処理事業所で安全大会を開催いたしました。

この安全大会は、平成28年度全国安全週間(7月1日～7日)を受け、豊田PCB廃棄物処理施設で働く全従業員の安全意識の高揚を図ることを目的としています。

大会では副所長及び運転管理会社社長が全従業員に対して安全訓話を行いました。



3. 総合防災訓練の実施

豊田PCB処理事業所では、4直による勤務体制のため、7月、8月の間に4回に分けて防災訓練を実施します。この訓練では、深夜の火災発生を想定し、少人数の夜勤者による初期消火での役割の確認や消火活動等を行い、併せて夜間の事故発生時における豊田市への緊急通報訓練を実施しております。

また、7月29日(金)には、JESCO、運転管理会社合同の防災訓練を実施し、終了後には豊田市消防本部予防課から講評をいただきました。



4. 産業医による健康講話の実施について



豊田事業所では社員の健康管理の一環として、産業医による健康講話を定期的実施しており、本年度第1回目を6月28日(火)に開催しました。

今回のテーマは「糖尿病の予防について」
糖尿病の症状解説、予防に有効な食生活や運動、睡眠時間との関係性などについての講演をしていただきました。講演の後半では簡単にできるストレッチを紹介いただき、受講者全員で実際に体を動かして体験しました。
生活習慣病である糖尿病の予防には、平日頃からの食生活の改善と運動、そして質の良い睡眠が不可欠であることを教えていただきました。

5. 交通安全街頭活動を行いました

7月11日(月)に豊田市の「夏の交通安全市民運動」の一環として行われた「全市一斉交通安全街頭活動」に参加しました。

豊田PCB廃棄物処理施設からはJESCO、運転管理会社の社員約30名がのぼりやタスキ、ハンドサインを持ち、ドライバーに『安全運転』『ゆっくり停止・発進』などを呼びかけました。



デジ丸

問い合わせ先

アザランのピーちゃん

中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>